

令和6年（2024年）版

致借入与生活福祉资金・新冠特例贷款  
有关各项资金贷款的人士

～申请免除偿还（返还）～  
手续的指南

<咨询方式>

社会福祉法人福岛县社会福祉协议会 生活支援室

电话 024-523-1250（工作日:上午9点～下午5点）

※周六、周日、节假日、元旦前后除外

本指南发送给所有借入有关资金贷款的人士。

以令和6年度(令和5年1月~12月的收入为对象)，您和您家庭的户主的住民税非课税的话，即可申请免除偿还(无需返还)部分或是全部所借贷款。免除偿还需要办理申请手续。

您是否符合“免除偿还”的条件，请仔细阅读以后办理申请免除手续。

资金种类	申请表的颜色	可免除的金额
紧急小额资金	桔黄色	部分免除
综合支援资金(首次发放)	紫色	部分免除
综合支援资金(延长发放)	黄色	部分免除
综合支援资金(再次发放)	蓝色	全额免除

- ※1 根据所借资金种类以及借入时期不同，使用不同颜色的申请表。
- ※2 收到多项申请表的人士，请分别办理每项贷款的申请手续。
- ※3 令和6年度需要交纳住民税的人士，您不属于免除偿还的对象，无需办理申请手续。请您按照偿还计划返还所借贷款。

您令和 6 年度的住民税课税吗？

课税(有需缴纳的税额)

- 您不属于免除偿还的对象，无需办理申请手续。  
请您按照偿还计划返还所借贷款。

非课税(需缴纳税额 0 日元)

- 您可能是免除偿还的对象。
- 请翻到第 6 页，核实您家庭户主的有关情况。

具体情况不详

- 请参照第 4 到第 5 页核实是否需要纳税。

## 【住民税是课税还是非课税的核实方法】

### 1. 住民税决定通知书 ⇒ 请参考第 5 页的范例

通过每年 6 月前后由市町村发送的市町村民税・县民税的决定通知书可以核实。

- 课税额是 0 日元 ⇒ 非课税
- 课税额不是 0 日元 ⇒ 课税

※没有接到决定通知书或者已经丢失的人士，请到市町村役所查询。

### 2. 工资单 ⇒ 请参考第 5 页的范例

- 有以住民税(市・县民税)、或者是地方税的名义从工资中直接扣除(控除)的金额 ⇒ 课税

### 3. 请向市町村役所进行查询

请到令和 6 年 1 月 1 日住民票所在地的市町村役所  
(负责住民税的部门) 查询住民税是否课税。

# 1. 住民税決定通知書(范例) ※不能作为申请材料使用

令和6年度 給与所得等に係る市町村民税・道府県民税 特別徴収税額の決定・変更通知書(納税義務者用)

市町村民税	税額控除前所得割額④		受給者番号	氏名	指定番号
	税額控除額⑤				
	所得割額⑥				
	均等割額⑦				
道府県民税	税額控除前所得割額④				
	税額控除額⑤				
	所得割額⑥				
	均等割額⑦				
	特別徴収税額⑧				
	控除不足額⑨				
	既充当額⑩				
	既納付額⑪				
	差引納付額(⑧-⑩-⑪)				
	変更前税額⑫				
	増減額(⑧-⑫)				
	変更月				

納付額	6月分	9月分	12月分	3月分
	7月分	10月分	1月分	4月分
	8月分	11月分	2月分	5月分

市町村・县民税的“所得税征收额”以及“人均征收额”两者均为“0日元”时，属于“非课税”，可以办理申请免除偿还的手续。

非课税时，纳税额是“0日元”

# 2. 工资单(范例) ※不能作为申请材料使用

令和6年5月

支給	基本給	役員報酬							
				残業手当	休日出勤	深夜残業			
				計	非課税計	総支給額			
控除	健康保険	介護保険	厚生年金	雇用保険	社会保険計	課税対象額			
	源泉所得税	住民税							
					年末調整	控除計	控除合計		

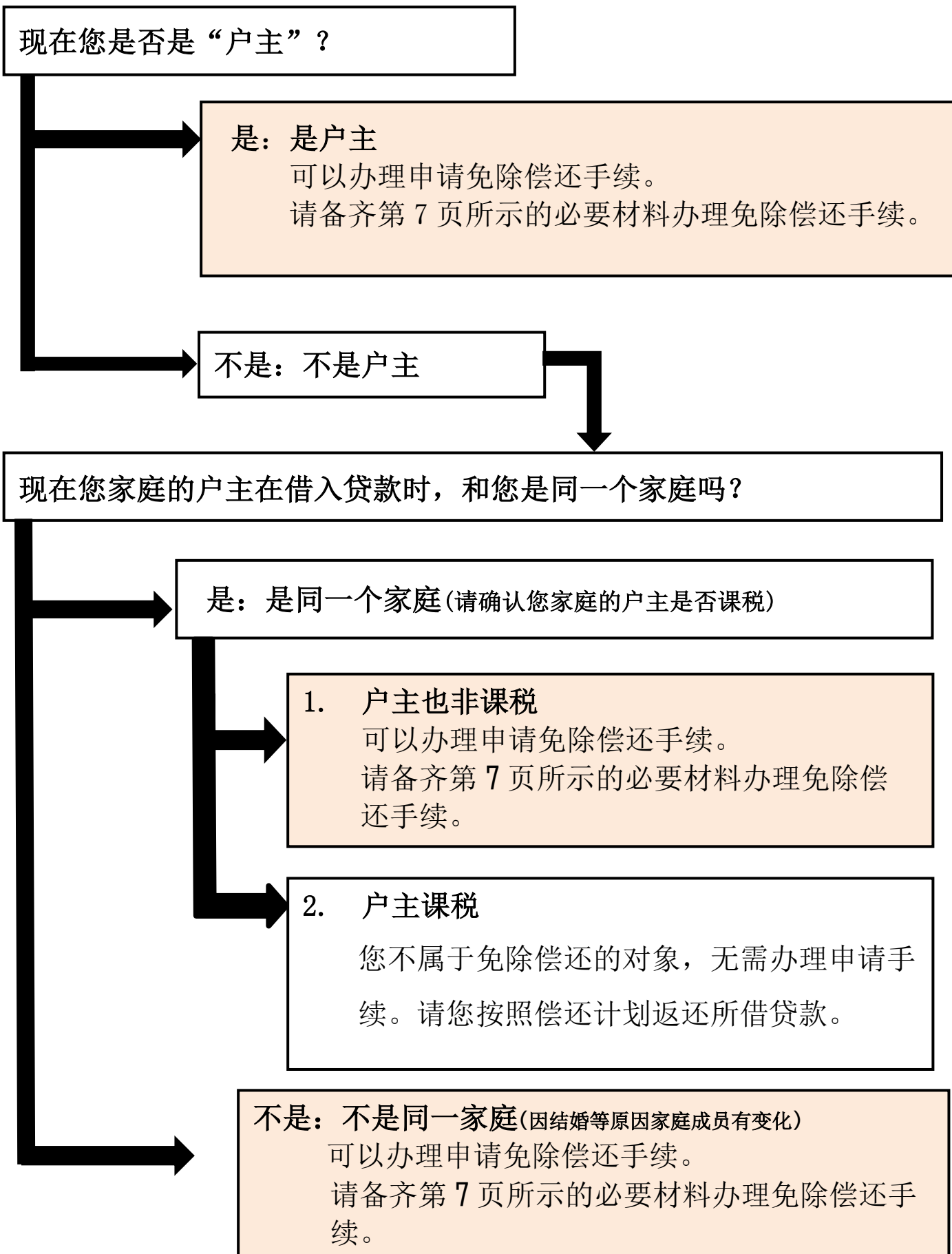
这是住民税的扣除(课税)金额

# 3. 从市町村役所开具的住民税课税证明材料

市町村・县民税的“所得税征收额”以及“人均征收额”均为“0日元”的话，属于“非课税”，可以办理申请免除偿还的手续。

令和6年度 課税		課税標準額	
		¥0,000,000	
課税金額	所得割額	均等割額	年税額
市民税	¥0	¥0	¥0
県民税	¥0	¥0	¥0
合計	¥0	¥0	¥0

## 【您家庭户主的情况】



## 【免除偿还的申请方法】

1. 申请期限 令和6年6月～8月30日(星期五)
2. 申请部门 社会福祉法人福岛县社会福祉协议会
3. 所需材料

(1) 免除申请表 (请参考第8页)

由本会邮寄的材料中，有收信人姓名住址那页的背面是申请表。请填写所需事项。

(2) 令和6年度的住民税课税证明书 (原本)

或者是非课税证明书 (原本) (请参考第9页)

您在借入贷款时，现在您家庭的户主和您是同一个家庭的话，需要提交“您”和“户主”两人的课税证明书。

(3) 住民票 (原本) (请参考第10页)

提交同时满足下列①～③项条件的住民票

- ① 记载与户主关系的
- ② 记载“全体家庭成员”的
- ③ 自申请之日算起3个起月之内的

- ※1 请将(1)～(3)的材料全部集中在一起，装在随函的信封中邮寄。不用贴邮票。
- ※2 (2)和(3)除了可以在市町村役所(住民税窗口和住民窗口)以外，持个人编号卡还可以在附近的便利店开具。
- ※3 如需要提出多项资金免除偿还申请，(2)和(3)只需要1份原本，其余的可以使用复印件。
- ※4 如同时提出多项申请，请将材料全部集中在一起，装在随函的信封中邮寄。不用贴邮票。

# 【免除申请表填写范例】

(様式1-1・令和6年度)

生活福祉資金・コロナ特例貸付に係る貸付金 償還(返済)免除申請書

<<特例貸付名称>> 分

<社協記入欄>

样本

请勿填写

免除申請理由	住民税の均等割・所得割いずれも非課税となったため。	
世帯の状況 ※いずれかひとつに☑をつける	<input type="checkbox"/> 現在、借受人(私)が世帯主である <input checked="" type="checkbox"/> 現在は借受人(私)以外の者が世帯主であり、かつ現在の世帯主は貸付申請時に借受人(私)とは別世帯 <input type="checkbox"/> 現在は借受人(私)以外の者が世帯主であるが、DVによる避難等により世帯主の住民税の課税証明書を取得できない	<input type="checkbox"/> 左記のいずれにも当てはまらない場合
必要書類	以下、3つの書類がすべて必要 (1)免除申請書(この書類) (2)借受人(私)および(3)世帯主の令和6年度の住民税の課税証明書(または非課税証明書) ※住民税均等割・所得割いずれも非課税の方が免除対象	以下、4つの書類がすべて必要 (1)免除申請書(この書類) (2)世帯主の令和6年度の住民票(世帯主のもの、発行後3か月以内のもの) (3)借受人(私)および(4)世帯主の令和6年度の住民税の課税証明書(または非課税証明書) ※住民税均等割・所得割いずれも非課税の方が

关于你的家庭状况请从里面选一项划☑

社会福祉法人福島県社会福祉協議会 会長殿

- ① 本特例制度の償還免除が決定した場合、自立相談支援機関に対して同機関の業務遂行に活用することを目的として私の個人情報を提供することに同意します。
- ② 本特例制度の償還免除が決定した場合、自立相談支援機関に対して同機関の業務遂行に活用することを目的として私の個人情報を提供することに同意します。
- ③ 本特例制度の償還免除が決定した場合、自立相談支援機関に対して同機関の業務遂行に活用することを目的として私の個人情報を提供することに同意します。
- ④ 本特例制度の償還免除が決定した場合、自立相談支援機関に対して同機関の業務遂行に活用することを目的として私の個人情報を提供することに同意します。  
 ・ 请填写填表时的日期、填表人签名和电话号码。  
 ・ 请借入贷款的您本人填写。  
 ・ 请使用黑色圆珠笔填写。  
 (请不要使用可擦式圆珠笔。)  
 ・ 填错时，请用双线划掉后，在空白处重新填写。(不需要加盖订正印章)
- ⑤ 審査の結果、償還免除が決定しない場合は、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や償還免除が決定しないことが判明した場合には、償還免除を取り消されることに同意します。
- ⑥ 償還免除を目的に世帯主を偽り申請してはなりません。また、償還免除の決定後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や償還免除が決定しないことが判明した場合には、償還免除を取り消されることに同意します。

上記①～⑥すべての事項について同意する場合は、同意年月日、借受人氏名(自署)、電話番号を記入してください。

令和6年8月10日

※この書類を記入した日付を記入

借受人氏名(自署)

福島太郎

電話番号

080 - 1234 - 5678

※日中に連絡のとれる電話番号を記入すること。

请勿填写



## 【住民税课税证明的样本】

証明番号 123456789

**令和6年度** 市民税・県民税 課税額証明書 (例)

住所	福島県〇〇市〇〇町〇-〇		
氏名	〇〇 〇〇	昭和〇〇年〇〇月〇〇日 生	
		課税標準額	¥〇,〇〇〇,〇〇〇

課税金額	所得割額	均等割額	年税額
市民税	¥0	¥0	¥0
県民税	¥0	¥0	¥0
合計	¥0	¥0	¥0

減免市民税所得割額	¥0
減免県民税所得割額	¥0
減免市民税均等割額	¥0
減免県民税均等割額	¥0
減免額合計	¥0

記載のとおり相違ないことを証明する。

令和〇年〇月〇日  
福島県〇〇〇市長                    〇〇〇〇

印

- ※1 每个市町村の様式各自不同。
- ※2 请务必领取**令和6年度**的住民税课税证明。
- ※3 请确认课税金额的所得税征收额・人均征收额均为0日元。

## 【住民票的样本】

福島県●●市		住 民 票 (样本)			
世帯主		渡利 一郎			
		需要记载户主的姓名			
現住所	福島県●●市●●町1-1-1		転入		
1	氏名	渡利 一郎			
	旧氏				
	生年月日	性別	続柄	住民となった年月日	住民票コード
	昭和◆年◆月◆日	男	世帯主	昭和■年■月■日	省略 個人番号 省略
	本籍 筆頭者	即便是只有一口人的家庭，也要记载“家庭所有成员”的			
この写しは、世帯全員の住民票の原本と相違ないことを証明する。					
令和▲年▲月▲日		从申请之日算起3个月内开具的			市長印
福島県●●市長		福島 太郎			

## 【关于免除偿还申请结果的通知】

1. 在申请期限之内办理申请手续的话，到令和6年（2024年）11月左右为止，结果将以书面形式通知本人。
  - ※1 办理申请手续以后，到收到结果通知，需要一段时间，请耐心等待。不接受电话查询。
  - ※2 如您在8月30日以后办理申请手续的话，收到结果通知会晚一些，敬请谅解。
2. 已经返还的部分不能退还本人。
3. 未能免除偿还的人士，可以由账户转账（自动扣除），或者使用付款单（通过便利店付款）来支付偿还贷款金额。  
如果您选择由账户转账（自动扣除），会为您邮寄“账户转账申请表”，请与封面所示的咨询方式（如下所示）联系。  
  
**电话：024-523-1250（工作日：上午9点~下午5点）**
4. 办理账户转账（自动扣除）的手续需要2~3个月的时间，请尽早办理手续。  
在账户转账的手续完成之前，请使用付款单（通过便利店付款）来支付偿还贷款金额。
5. 免除偿还（返还）的金额，记载在批准免除偿还的通知书里，请自行确认。